

在宅医療とIT / TEL : 099-218-3300 E-mail : knak@sun-net.ne.jp

1 IT革命（情報革命）とは？

コンピュータの普及、ネットワーク化に伴う人類社会の変化は、IT革命（情報革命）と呼ばれている。これは、人類史上、農業革命、産業革命に次ぐ、第3の革命と位置づけられる。農業革命により人類は食物を探すために移動する必要はなくなり（定住生活を獲得）、産業革命により肉体労働を機械で代行させることができた。これらの革命はそれぞれ、人類史上、人々に莫大なる富をもたらし、人々の行動様式や思想そのものを変えた。だから、革命なのである。

IT革命も、これら2つの革命（農業革命、産業革命）に匹敵する（あるいはそれ以上の）パワーを持つ、我々の社会や思想を変革すると言われている。

2 メーリングリスト（双向情報伝達手段）のもたらす意味

私は、現在15のメーリングリストに所属していて、1日100通以上の電子メールを受け取る。メーリングリストでは、入会した会員同士の会話が全て、全会員にメール配信される。と言えば話は簡単だが、こののもたらす意味は革命的である。

従来の情報を伝達する手段であるマスメディア（新聞、テレビ、映画、雑誌など）は、全て一方指向の情報伝達手段である。情報伝達が一方向なため、情報を発信する側と情報を受け取る側との間に階層構造を形成する。有名人などファンの創出である。ファンとは、有名人に恋い、あこがれながらも、有名人からは覚えてもらえない、はない存在である。

マスマディアに対し、メーリングリストは、その情報交換が双方に向である。中田英寿のメーリングリストに入会すれば、彼と容易にお友達になることも可能である。メーリングリストは対人関係に意識革命をもたらす。実際私もメーリングリストに参加して、この3年間で意識が変わった。そこは、年齢も、性別も、職業もない世界である。その人がどんな立場の人かより、その人がどんな考え方で、どのような発言をするのかなど、その人そのものが問われる。このことは、今後人間社会（人間関係）そのものを根本的に変革する可能性を秘めている。上意下達縦割社会からネットワーク型フラット社会へのパラダイムシフトである。

3 習強（学習）することの重要性

情報社会に突入しての意識変化は、その人がどういう立場の人であるのかより、その人に何ができるのか問われる時代になつたことである。すなわち、何々教授の弟子であるということより、中野一司がどのような人物で、何ができるのかが重要なのである。実際本連載を書くようになったのも、メーリングリストを通して、下村編集長と知り合つたことである。從来の感覚から言えれば、本紙のような全国紙に、鹿児島の片田舎の一業者の私が書くなどということはありえないことだつた。このよな時代を生き抜くには、勉強（学習）が全てである。そして、そのための情報収集には、メーリングリストや電子メール、インターネットなどが大きいに役立つ。

在宅医療という比較的新しく、未開拓分野を開拓する時、情報はとても貴重である。これらの情報も在宅医療関係のメーリングリスト（在宅主治医メーリングリスト、TFCなど）から得ている。

開業当初、在宅人工呼吸器管理（勿論初めての経験）を始めるあたり、メーリングリストで問い合わせたところ、その日の内に10ほど返事が返ってきて、本当に助かった。また、最近では胃瘻の管

病問題、東京女子医大的問題、ジエンダー問題などは、情報革命への変革期の中で起きた問題と捉えることができる。医療過誤問題は増えてきたのではなく、表沙汰にされる医療過誤問題が増えてきただけである。情報社会の到来により、これまでの医療問題などは、表に出すコストの方が隠してはれた時のコストより安くなつてきたので、表に出やすくなつってきただけのこと、が一方向なため、情報を発信する側と情報を受け取る側との間に階層構造を形成する。有名人などファンの創出である。ファンとは、有名人に恋い、あこがれながらも、有名人からは覚えてもらえない、はない存在である。

4 IT革命の雇用への影響

IT革命では、コンピュータやネットワークにより、情報伝達のコストが格段に安くなる。インターネットを使えば、直売で格安のパソコンを買える。今後このようないき動きは、車や本、食品などいろいろな分野で起きてくるだろう（既に起きている）。ということは、IT革命により、従来の販売業や単純事務作業などの仕事がなくなつて、新たな分野で起きてくるだろう（既に起きている）。ということは、IT革命により、従来の販売業や単純事務作業などの仕事がなくなつて、新たな分野で起きてくるだろう（既に起きている）。

このことは、社会全体で考えれば、やはり少ない労働力で社会が運営され、社会全体としては豊かになることを意味する。楽して、自由に人生を謳歌できる時代の到来である。その一方で、職を失う人も多く、新たな仕事の創出が今後の課題である。

5 情報時代の仕事のあり方——  
ム医療の実践

産業時代の仕事のあり方が、上位下達主義であったのにに対し、情報時代の仕事の方はネットワーク型（チーム医療）に変化して行

くだろう。これは、情報のコストが著しく低下したためである。情報コストが高い時は、皆の知恵を総括するにはあまりにも経済効率が悪く、一部の幹部のみの意思決定で組織が動いていくしかなかつた。情報コストが著しく低下した情報社会では、皆の知恵を拝借、調整する方が全体の仕事効率は良く、ネットワーク型の仕事となつていく。

これらの構造変化は、かつてコンピュータの世界でも起きたことで、大型コンピュータの端末として、パソコンが機能していた時代から、パソコンの爆発的進化に伴い、クライアント-サーバ方式のネットワーク型に変化してきた歴史がある。そして昨今、政治の世界でも、地方分権が盛んに呼ばれ、大きな政府から小さな政府への転換が検討されている。今後、個人が政治を動かす時代も、そう遠くないのかも知れない。

〒163-0667 東京都新宿区西新宿1-25-1 新宿センタービル36F 私書箱4046号(本社)  
〒530-0047 大阪府大阪市北区西天満4-15-18 プラザ梅新1403号(大阪営業所) ☎06(6365)6591  
1部300円(年間3,000円/送料・税込)  
メディカル マネジメント 9月号/編集人 下村 徳雄 印刷: 水上印刷

# 在宅医療とIT 11 IT革命のもたらす意味

ナカノ 在宅医療クリニック（鹿児島市）院長 中野一司

知識の無料の物々交換の市場」と言っていたが、当を得た発言だと思います。

が著しく低下したためである。情報コストが高いため、皆の知恵を総括するにはあまりにも経済効率が悪く、一部の幹部のみの意思決定で組織が動いていくしかなかつた。情報コストが著しく低下した情報社会では、皆の知恵を拝借、調整する方が全体の仕事効率は良く、ネットワーク型の仕事となつていく。

これらの構造変化は、かつてコンピュータの世界でも起きたことで、大型コンピュータの端末として、パソコンが機能していた時代から、パソコンの爆発的進化に伴い、クライアント-サーバ方式のネットワーク型に変化してきた歴史がある。そして昨今、政治の世界でも、地方分権が盛んに呼ばれ、大きな政府から小さな政府への転換が検討されている。今後、個人が政治を動かす時代も、そう遠くないのかも知れない。